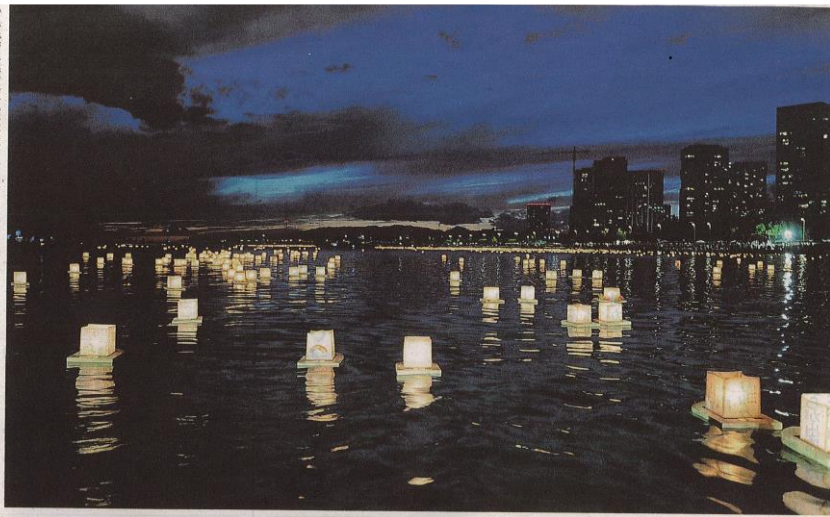


4年ぶりの灯籠流しイベント!

アラモアナビーチにて4年ぶりに対面の灯籠流しが実現しました! セレモニー最後の鐘を合図に、多くの人々が故人を偲び灯籠を流しました。

(2023年5月31日ハワイ報知より)



ハワイ新聞が公開した写真 (Photo by Wayne Shirahara, Hawaii Hochi)



「ハワイ・アラ」を供した真如苑 (中央)

メモリアルデーに故人を偲ぶ 真如苑 アラモアナビーチで灯籠流し

2020年から新型コロナウイルスのパンデミックのため中止を余儀なくされたが、29日、4年ぶりに対面の灯籠流しを実現した。待ち焦がれた人びとはまだ明るいうちからアラモアナビーチに集まり、セレモニー最

後の鐘を合図に亡き人に思いを込めたメッセージミックのため中止を余儀なくされたが、29日、4年ぶりに対面の灯籠流しを実現した。待ち焦がれた人びとはまだ明るいうちからアラモアナビーチに集まり、セレモニー最

や海外からの約5万人が集まった。ハワイ灯籠流しは真言宗の流れを汲み東京に本部を置く在家仏教団体の真如苑が主催し、ハワイ文化活動団体「アロハ財団」の後援により行われている。真如苑は日本以外にもたくさんの信者がおり、1971年に海外で初めての寺院をハワイに建立した。現在は南北アメリカ、ヨーロッパ、アジアの主要な都市に約百の寺院を持つ。ハワイの灯籠流しはライブストリーミングやテレビ放映され、世界中の信者が見ているという。



ホノルル港の再開、再挑戦へ

博物館の再開、歴史的帆船の撤去など

【ホノルル・スター・アドバタイザー】州当局は、かつて世界的な人気を誇った14年前に閉鎖された博物館をホノルル港に取り戻そうと、今年前に閉鎖された博物館を再開しようとしている。州運輸局(DOT)は、ビショップ博物館が慢性的な財政難の末に2009年に閉鎖したハワイ・マリタイム・センターの跡地を賃貸する民間開発業者の入れ替えを受けている。



老朽化した旧博物館の建物がある7号埠頭には65年間の土地リースが提案されている。埠頭には、19世紀の帆船フォールズ・オブ・クワイド号の錆びた鉄の船体が保留されている。この帆船は、かつてマリタイム・センター博物館の展示の一部であり、DOTは何年にもわたってこの歴史的な船を撤去する努力をしたが果たせなかった。入札には、少なくとも1社、シアトルのスペース・ニードル運営会社の関連会社が関心を示している。「さまざまな用途、関心が、企業が集まる活気ある地域を創り出すこと」で、アロハタワー複合施設

2023年5月初めにDOTが発表した提案は、州有地を活性化させる施設を民間開発業者に作らせると、州の方針に沿っている。対象地域は、港のマウカ(山側)端の一部つまり7号埠頭とアロハタワー付近の複数の埠頭を含む、一般にアロハタワー複合施設と呼ばれる地域。2022年11月に発表された「DOT2050ホノルル港基本計画」では、次のように説明している。「さまざまな用途、関心が、企業が集まる活気ある地域を創り出すこと」で、アロハタワー複合施設

設は観光客を惹きつけ、経済活性化に寄与することが期待される。計画は、アロハタワー複合施設の再活性化と、ウォーターフロントへの人々の回帰を目標としている。

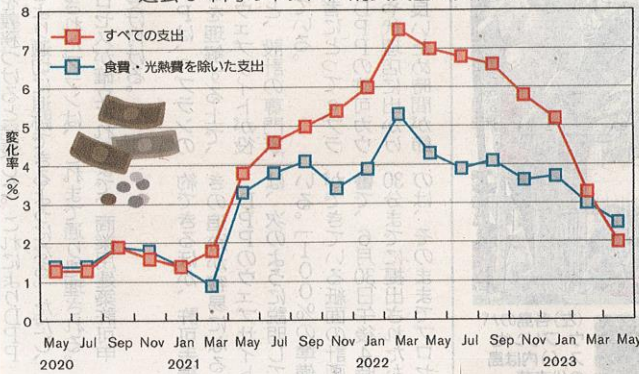
ホノルル港の再開

アロハタワー周辺エリアの再活性化とウォーターフロントへの人々の回帰を目指し、ホノルル港の再開に再挑戦の動きがあります。(2023年6月2日 ハワイ報知より)



ハワイの消費支出の推移

過去3年間のホノルル消費支出の変化率



州のチーフ・エコノミスト、ユージーン・ティアン氏は「2%のインフレ率は2009年から19年の10年間の平均であり、良いニュースだ。米

【ホノルル・スター・アドバタイザー】連邦政府によると、ホノルルのインフレ率は緩和しつつあるが、食品など一部の品目の価格は昨年と比べ依然として高い。米労働統計局（BLS）は13日、ホノルルの消費者物価指数で測定した5月のインフレ率が過去1年間で2.0%上昇し、引き続き上昇傾向にあると報告した。オアフ島の12カ月のローリング（補正）インフレ率は、1月の5.2%と比較して3月は3.3%に低下した。州のエコノミストは、インフレ率の安定傾向はハワイ全体にとって良いニュースだと考えている。

インフレは緩和傾向 ハワイ一部の品目は依然高値

国とハワイの経済状況では、通常約2.0%であり、連邦準備制度（FRB）が目標を2.0%に設定したのはそのためで、現在ハワイは正常なインフレ環境に近づきつつある」と述べた。

ハワイ州 インフレ緩和傾向

食費、光熱費等の価格は昨年と比べ依然として高いものの、全体としてのインフレ率は、1月の5.2%と比較して3月は3.3%に低下しました。着実に正常なインフレ環境に近づきつつあります。

(2023年6月15日ハワイ報知より)



グリーン知事はホームレスを航空機で本土に返し、立ち回りを手助けしてくれる家族や友人と再会させる取り組みを拡大するため上院法案S.B.94号に署名した写真は、ワイレイ・ロード

グリーン知事

新しい法案に署名 ホームレス本土帰還 手頃な価格の住宅

【ホノルル・スター・アドバタイザー】ジョシュ・グリーン州知事は12日、州議会が承認した、より手頃な価格の住宅の建設、ホームレスの米本土への帰還、住宅家賃の引き下げを目的とした一連の法案に署名した。また知事は、ハワイの勤労者や経済的に苦しいクアパナ（高齢者）たちが、自宅に留まることができるようになるには、新たに5万戸のより手頃な価格の住宅が必要だと繰り返し強調した。



グリーン知事と署名に立ち会った州下院議員のトロイ・N・ハンモト氏（右）=21日 (Photos by Cindy Ellen Russell)

ホームレス 本土へ帰還

州知事が、ホームレスの米本土への帰還、手頃な価格の住宅建設等の一連の法案に署名しました。また、住宅の供給がまだまだ必要であることを強調しました。

(2023年6月23日ハワイ報知より)